

## 100年後まで語り継がれる創生落語制作委員会

団体名	100年後まで語り継がれる創生落語制作委員会
団体名（カナ）	ヒャクネンゴマデカタリツガレルソウセイラクゴセイサク イインカイ
代表者名	松島 弘平
活動分野	文化・スポーツ／まちづくり・観光
活動内容	みどり市合併10周年記念事業として、各地域の偉人や物語を題材とした創生落語の台本を作成し、落語家（三遊亭楽麻呂・萬橋・王楽）に演じてもらったことを契機に、100年後まで語り継がれる事業を企画運営をしている会。 ここ数年はMIDORIジュニアアカデミー事業の伝統文化の部門のみどり創生落語伝承事業の勉強会を、市内の小学校8校の6年生に1授業（45分）の先生を担当している。 また「ながめ余興場」で12月に実施される市内全小学6年生のための市主催落語会当日の運営ボランティアも担当しています。
活動場所	主にみどり市内
活動日時	随時
会員数	19人
会員募集	なし
入会条件	—
会費	なし
連絡先	0277-72-1096（松島）
団体メッセージ	「石原和三郎物語」「大間々あきんど物語」「岡上景能物語」はみどり市の特色ある三都物語として後世に伝えるために制作されました。 特に次代を担う子供たちに、落語という手法を使って歴史や文化に関心を持ってもらうために創生されたみどり市固有の落語です。 このことを契機に郷土に理解を示し、郷土みどり市に誇りと愛着を持つ子どもに育ててほしいと願うものです。